

北九州市民の会ニュース

「徴用工問題の事実と経過」 山本晴太弁護士講演会

10月5日(土)、「平和をあきらめない北九州ネット」主催の上記講演会が開催され、ムーブ大セミナールームは、ほぼ満席になった。24ページの詳細なレジュメにそって、日韓対立の背景を詳細・明快に解説された。侵略戦争と植民地支配の歴史事実を通して問題の本質が明らかになった。強制動員被害者は少なくとも70万人、問題の根源は植民地支配への反省と被害者の人権回復にある。訴訟だけで被害を回復することはできないと結論された。



円の算定根拠は」「人口減や高齢化の中、1日19万円の料金収入は過大」、「JRからの年間3,000万円の借地はおかしい。他の市は公共施設の借地契約を削減、見直す取組みがされており、北九州市は逆行している」など借地問題に対する意見が多く出されました。また、「市民説明がされていない」問題について、市は「説明会60回行い延べ1,454人が参加した」答弁すると「人口に比べて、それは少ないと思わないか」と次ぎ早の発言が相次ぎました。



八幡市民会館の活用を求める連絡会 (第44回)

10月8日(火)、上記連絡会開催、いつものように2時間半にわたり、議案を熱心に討議しました。経過報告では、「八幡市民会館を埋蔵文化センターへ用途変更すること」についての公開質問状への回答に対する再質問、移転計画を白紙撤回することを求める陳情書について、当局とのやり取りの経過、「城野遺跡公園を実現する会」との交流会について報告があった。当面する行動提起は、2団体共催の市民の集い(11月4日)について報告、検討し集中的に取り組むことを確認した。次回交流会は、10月22日(火)14:00生涯学習総合センター。次回連絡会は、11月19日(火)13:30 大谷市民センター。



なくせ、じん肺・アスベスト！ 全国キャラバン北九州集会開催

2019年10月10日(木)18時30分から戸畑生涯学習センター3階会議室で、第30回「なくせじん肺・アスベスト全国キャラバン北九州集会」が開かれました。私は18時15分頃に会場に着き、集会会場に行くとすでに満席状態。最終的には椅子が足りなくなるほど活気あふれる集会として大きな成功を収めました。(80人を超える参加)

北九州集会は、細川健和会労組書記長の司会で始まり、永野北九州労健連議長の主催者挨拶、北九州市環境局環境監視課待機騒音小高係長から、「解体等工事に係る石綿飛散防止のための監視指導について」と題して、北九州市の監視指導について分かりやすい講演がありました。石綿(アスベスト)について、どういうものなのか、石綿規制の全体概要、大気汚染防止法の規制概要、北九州市の解体工事にかかわる監視体制等詳しく、分かりやすく説明がありました。講演が終わった後、アスベストアナライザーを使って実演が有り、4人の参加者が



3,000万円のJR九州からの 借地建設はやめよ!

10月8日、門司港地区複合公共施設整備計画について、市の出前講演が行なわれ26名が参加しました。北九州市都市マネジメント部モデルプロジェクト担当課長の他3名が出席し計画概要が説明されました。

参加者からは、「駐車場収入の年間7,000万

平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail:koe@siminnokai.com

実際に機器を使用して実際にアスベストが含まれているかどうか測定し、見事にアスベスト含有について見つけることが出来ました。

出前講演が終わった後、福建労北九州支部北川執行委員「アスベスト作業の実態報告」、北九州労健連田村代表幹事から「アスベスト対策委員会の取り組み」、北九州第一法律事務所池上弁護士から「建設アスベスト訴訟の到達」について発言があり、アスベストの危険性、アスベスト訴訟の重要性など良く理解することが出来ました。

九州建設アスベスト訴訟の高裁判決が、1月11日(月)15時福岡高裁で出されます。多くの支援で必ず全面勝利判決をたたき取りましょう。(堀田和夫氏FBより)

第28回幹事会開かれる

10月10日(木)、第28回幹事会が開催されました。石田市議が「市政の課題と市民の会の役割」について報告。三輪事務局長より、活動方針の具体的提起があり、3人の意見発表を受け討議した。参加者は少数であったが、熱心な討論を踏まえ、活動方針を採択できた実りある幹事会となりました。第28回幹事会議案と決定事項はホームページに掲載しています。ぜひお読みください。



「平和ネット」が11.3北九州市民集会を決める

10月11日(金)18時30分から「平和をあきらめない北九州ネット」の会議が北九州生涯学習総合センター1階会議室で開かれました。13人が参加。

会議の目的は、①3000万人署名の取り組み強化、②改憲やめろ！11・3北九州集会の取り組み、デモ行進コースの確認、集会の持ち方などについて協議確認、③2020年5月3日の憲法集会の持ち方について、憲法集会実行委員会と共同で取り組むための協議をしました。(堀田和夫氏FBより)



11・3北九州集会は以下の要領で開催されま

す。
「平和をあきらめない北九州ネット」主催
11月3日(日)14:00、小倉北区米町公園、集会後、小倉駅までデモ

福岡県革新懇第29回総会

10月13日(日)、県革新懇の総会と学習会が開かれました。第1部学習会は、香川革新懇事務局長の泉敏裕氏を招いて「香川における参院選挙の結果と革新懇運動について」を語っていただきました。講演内容は、1,香川における参院選挙の結果について 2,香川での革新懇づくりの経験 3,総選挙にむけた香川革新懇の課題について 熱心にユーモアを交えて語られ、共感を呼びました。第2部総会は、竹下代表から経過報告・活動方針等が提案された。博多区革新懇が再建されたことなど先進的な事例が報告された、総会ではすべての議案が満場一致で採択されました。



区民の会・市民の会交流会

10月16日(水)、2ヶ月に一度の上記交流会が開催されました。冒頭の30分でKOH0の柴田さんより、先の幹事会(10月10日)で採択された市民の会のホームページリニューアルについて提案があり、前向きに討議し理解を深めました。

幹事会での活動方針を再確認し、市民の会を、区民の会活動を中心にした活動にしていくことを確認、市民の会事務局が各区民の会に働きかけ、市政に関する学習会等に取り組み本腰を入れて市民の会活動を飛躍させていく意思を固めた。このため、小倉北・南区民の会結成を目指し、早急に相談会を持つことと各区民の会で市政学習会を組織することを確認しました。



さよなら原発金曜行動

18:00~19:00

小倉駅デッキ

10月18日、10月25日

11月1日、11月8日